

星野富弘・大橋政人 対談

— 花を語る —

2019年4月27日（土）

時間：午後2時30分～

会場：富弘美術館ロビー

入館料：大人500円、小人300円、幼児無料



大橋 政人（おおはし・まさひと）

1943年、みどり市（旧新田郡笠懸村）生まれ。大学在学中から詩作を始め、2017年に詩集「まどさんへの質問」で三好達治賞を受賞。詩集「ノノヒロ」、「十秒間の友だち」や絵本「いつのまにかの まほう」など多くの著作がある。2018年5月から2019年3月まで朝日新聞群馬県版に「富弘詩の深さを探る」を連載（全10回）

星野 富弘（ほしの・とみひろ）

1946年、群馬県勢多郡東村（現みどり市東町）に生まれる。群馬大学教育学部卒業後、中学校の教諭になるが、クラブ活動の指導中に頸髄を損傷、手足の自由を失う。入院中、口に筆をくわえて文字や絵をかきはじめる。1982年高崎で初の「花の詩画展」を開催以降、全国各地、また海外でも開催され、現在も続いている。1991年、群馬県東村に富弘美術館開館。現在も詩画やエッセイの創作活動を継続中。著書多数。

※見学には入館料が必要になります。

※出演者の体調により内容が変更になる場合があります。

お問い合わせ

富弘美術館

群馬県みどり市東町草木86

電話 0277-95-6333 FAX 0277-95-6100

E-mail info@tomihiro.jp